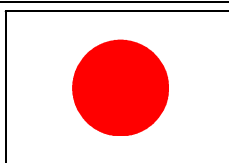




リマ日通信



平成29年度
リマ日本人学校

学校だより
11月号

- 『心のスイッチ』 - (11月)

リマ日本人学校長 作野 栄一

先月に続いて、「東井義雄」先生の『心のスイッチ』という詩についてのお話をさせていただきます。

詩の書き出しに、「人間の目は不思議な目、見ようという心がなかったら見えても見えない」・「人間の耳は不思議な耳、聞こうという心がなかったら聞いても聞こえない」という文章があります。

これは、「何かを見ていても、見ようという心が無かったら単に見えている（眺めている）だけで、決して積極的な見方をしているとは言えません。また、何かを聞いていても、聞こうという心が無かったら単に音が聞こえているだけで、自発的に聞いていることにはなりません。いずれも自分から能動的に『見ようとする心』・『聞こうとする心』が一番大切なのです。」ということ、やさしい言葉で子どもたちに伝えようとしてくれているのだと思います。

本校の子どもたち一人一人に、物事を本当に「『視』れる目」・「『聴』ける耳」が育つことを心から願っています。



文化祭4年「みょうがやど」

原前巨人軍監督他4名のプロ野球の元選手がペルーに

11月20日(月)にJICA野球教室で来秘中の元プロ野球の監督・選手が日本人学校に来られました。多くの報道陣も来られ、子どもたちだけではなく保護者の方々も興奮気味でした。超一流の講師陣に野球を指導して頂き、貴重な体験をさせていただきました。本校の児童生徒のためにこのような機会を作って頂きました関係者の皆様に感謝申し上げます。



第6回非常事態訓練(火災)

11月7日(火)昼食時間に火災が発生した想定で非常事態訓練(避難訓練)を実施しました。火元の場所から離れた避難経路で無事避難することができました。児童生徒全員が運動場に避難完了するまでにかかった時間は1分。児童生徒だけで判断して素早く避難ができました。指示の放送をしっかり聞き、あわてず、まず自分の身を守ることを考え行動することを勉強しました。



防災教育イベントに参加しました。

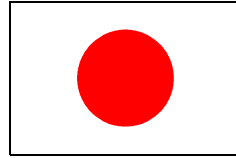
11月2日(木)にJICA様から紹介がありました「CISMIDと子ども向け防災教育イベント」に参加してきました。これは日本政府が中心となって世界で実施している「世界津波の日」に関連したイベントの一つだそうです。子どもたちは低学年と高学年の二つのグループに分かれ、地震についての説明や防災の実体験など、楽しみながら学習しました。



【11月】22(水)~23(木)中12期末テスト、24(金)第2回給食デー月曜授業
【12月】4(月)~7(金)個人懇談会、8(金)受胎記念日、15(金)2学期終業式
16(土)夏季休業日始~1月7日(日)まで 以下次号



リマ日通信



平成29年度
リマ日本人学校

学校だより
11月号

<感謝の気持ちを込めた文化祭>

10月28日(土)に2017年度文化祭が実施され、年間スローガン「みんな笑顔で元気に輝け!ACJ」のもと、それぞれが演技を行いました。

舞台の部では各学年から「うたのきらいなおうさま」(小1)、「いつまでもともだち」(小2)、「にんじゃでござる」(小3)、「みょうがやど」(小4)、「にん・ニン・忍者」(小5,6)、「I'm sorry...」(中学部)の劇が発表され、幕間には英語Pの発表や、スライドの上映がありました。

続いて全校合唱「COSMOS」全校合奏「クラッピングファンタジー」が披露されました。また展示の部では、習字、国語、数学、社会、理科、図画工作・美術、技術・家庭、生活科、総合的な学習の時間(リマソル・リマ英)の各教科等からの作品が展示されました。ご来賓の皆様、保護者の皆様、ご観覧、そしてご支援、ご協力ありがとうございました。



小1 うたのきらいなおうさま



小2 いつまでもともだち



小3 にんじゃでござる



小4 みょうがやど



小5・6 にん・ニン・忍者



中学部 I'm sorry...

